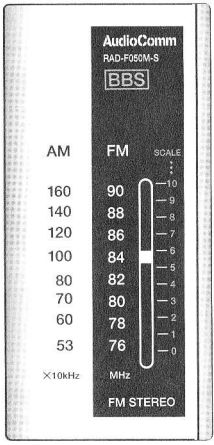
AudioComm®

AM/FM
ライターサイズラジオ
RAD-F050M-S/A/W
（商品番号 07-7910/07-7911/07-7912）



取扱説明書

このたびは、AudioComm
AM/FMライターサイズラジオを
お買上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくため、
ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
必ず保存してください。

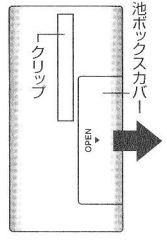
電池について／各部の名称

電池の入れ方

❶本体背面の電池ボックスカバーを右にスライドさせて開きます（右図参照）。

❷電池ボックスに単4形乾電池1本（別売）を入れます。
電池ボックス内に表示されているプラス（＋）、マイナス（－）の極性通りに正しく入れてください。

❸電池ボックスカバーを❶と逆の手順で閉めます。



※アルカリ乾電池のご使用をお薦めします。
マンガン乾電池、充電式乾電池では使用可能時間が短くなります。

【電池交換時期の目安】

●音量を上げた時に音の歪みが大きくなったり、受信感度が下がる場合は新しい電池に交換してください（音量を下げれば、しばらくはご使用いただけます）。

長期間使用しないとき　本製品を長期間ご使用にならないときは、電池の液もれを防ぐために電池を取り出してください。

乾電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠危険

●乾電池が液漏れしたときは素手で液をさわらない。

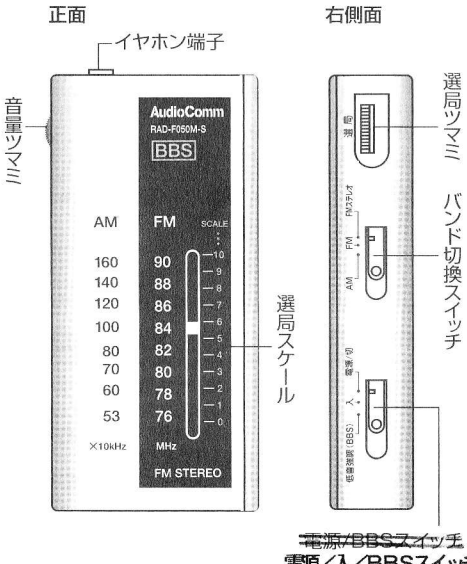
液が本体内部に残ることもあるので、販売店、オーム電機修理ご相談センターにご連絡ください。液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐにきれいな水で充分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。液が体や衣服に付いたときも、すぐにきれいな水で洗い、皮膚にけがや炎症あるときは医師に相談してください。

⚠警告

●飲み込む恐れがあるので乳幼児の手の届くところに置かないこと。万が一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談する。
●機器の表示に合わせてプラスとマイナスの極性を正しく入れる。
●充電しない。火の中に入れない。分解、加熱しない。
●金属類と一緒に形態・保管しない。ショートさせない。
●液漏れした電池は使わない。
●使い切った電池は取り外す。長時間使用しないときも取り外す。
●新しい電池と使用した電池、種類の違う電池（アルカリ電池、マンガン電池など）を混ぜて使わない。

⚠注意

●火のそば・直射日光の当たる所・炎天下の車中などの高温の場所で使用・保管・放置しない。
●外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
●指定された種類以外の電池は使用しない。



ラジオの使い方

❶音量ツマミを回して音量を最小の位置にします。
❷イヤホン端子に付属のステレオイヤホンのプラグを接続して、イヤホンを装着します。
❸電源/BBSスイッチを「入」側にして電源を入れます。
❹バンド切換スイッチで、「AM」、「FM 」、「FM ステレオ」の選択をします。
❺音量ツマミを回して適度な音量を調節します。
❻選局ツマミを回して、お聴きになる放送局に合わせます。
❼本機には「BBS」低音強調機能が搭載されています。電源/BBSスイッチを「低音強調(BBS)」側にすると低音が強調された音声となります(詳しくは次頁参照)。
❽ご使用を終える時は、電源/BBSスイッチを「電源/切」側にすると電源が切れます。

BBS
低音強調

BBS（Bass Boost System）とは
音楽放送で低音の迫力をアップ。ニュースでは声が聴き取りやすくなる低音強調機能のこと。

受信について

■AM放送を聞くとき

本体を放送が一番良く受信できる方角に向けてください。

■FM放送を聞くとき

付属のステレオイヤホンコードがFMアンテナ兼用です。イヤホン端子にステレオイヤホンのプラグを接続し、コードをしっかり伸ばして、放送が一番良く受信できる方角に向けてください。

■電車や建物の中で聞くときは

電波が弱くなると、聞こえにくくなります。本体を窓に近づけてお使いください。尚、トンネルや地下鉄の中、地下街などでは、電波状態が悪く聞こえないことがあります。

■音声について

・本機は、FMステレオ音声／FMモノラル音声／AMモノラル音声で受信できます。
・本機はTV音声は受信できません。

故障かな?と思ったら

症　状	チェック項目
音が出ない	●乾電池の容量を確認してください。
雑音が入る	●近くで携帯電話を使用している。 →携帯電話を本機から離して使用する。 ●テレビやパソコン、蛍光灯などの近くでAM放送を受信すると、AM放送に雑音が入ることがあります。またテレビの近くで本機を使用するとテレビの画像が乱れることがあります。このようなときは本機をテレビなどから離してください。

お手入れ方法

●本体が汚れた時は、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどい場合は、布をぬるま湯か、薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いたあと、から拭きしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを痛めますので、絶対に使用しないでください。

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。また、取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

⚠警告 下記の注意事項を守らないと、火災や感電により人が死亡、または重傷を負う危険性があります。

分解禁止

- 分解・改造しない
  - ・機器が故障したり金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
  - ・点検や修理は、販売店へご依頼ください。

禁止

- 自動車やバイク、自転車などの運転中は使用しない
  - ・周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
  - ・歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。

禁止

- 屋外で使用していて、雷が鳴り出したら、使用を中止してください。落雷の原因となります。

⚠注意 下記の注意事項を守らないと、人がけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする危険性があります。

禁止

- 異常に温度が高くなるところに置かない。
  - ・機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
  - ・夏の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

禁止

- 音量を上げすぎない。
  - ・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

禁止

- イヤホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する。
  - ・そのまま使用すると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

主な仕様

受信周波数	AM 522−1620 kHz
	FM 76−90 MHz
電源	DC1.5V 単4形乾電池×1本
電池持続時間	約60時間 （アルカリ乾電池使用、音量中位の場合）
外形寸法	幅36×高76×厚15mm（突起物含まず）
質量	34g（乾電池含まず）
付属品	ステレオイヤホン

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

保証書とアフターサービスについて

●この商品には保証書を添付しております。お買上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受け取り、大切に保管してください。必要事項の記入漏れは、すぐに販売店にお申し付けください。保証期間はお買上げ日より1年間です。

●調子が悪いときは修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり、正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買上店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。

●保証期間が過ぎた場合は、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。お買上店にご相談ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室** へ
●フリーダイヤル（無料） ●携帯電話・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735
電話受付 平日 9：00～17：30 土曜 9：00～17：00
日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は **修理ご相談センター** へ
電話受付 048-992-3970 平日 9：00～17：00
土・日・祝日及び年末年始は除きます

07-7910/07-7911/07-7912A

＜お詫びと訂正＞

取扱説明書の内容に誤記がありましたので、
お詫びと訂正をいたします。

取扱説明書、本体イラストの右側面図

(誤)低音強調(BBS) ・ 入 ・ 電源/切

(正)電源/切 ・ 入 ・ 低音強調(BBS)

(機能説明の表記の並びが誤っておりました)